

4 外張り断熱工法

4-7 横胴縁仕様 各部の規定

1)断熱材について

断熱材厚み	50mm以下
断熱材種類	発泡系断熱材

2)補助棧・横棧

本施工基準では、胴縁を支えるための躯体に取り付ける棧を以下のように定義します。

補助棧：モエンの鉛直荷重を負担する棧

横棧(縦棧)：モエンの鉛直荷重を負担させない棧

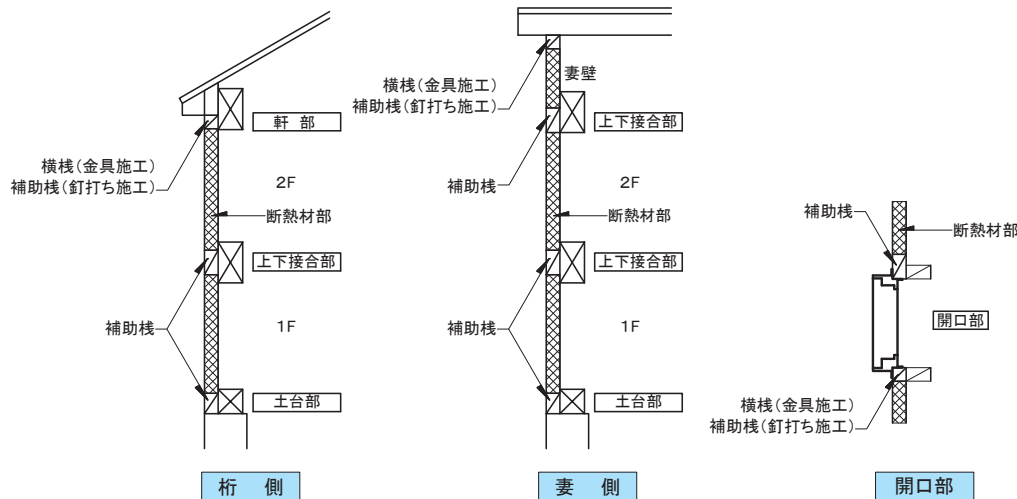
①補助棧・横棧の材質

スギ・ベイツガなど胴縁と同等の材を使用してください。

②設置箇所

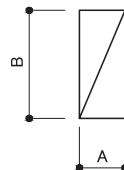
設置箇所	金具施工	釘打ち施工
土台部・下屋根部<モエンの下端部>	補助棧	補助棧
上下接合部<モエンの上下接合部>	補助棧(+横棧)	
軒部<モエンの上端部>	横棧	
開口部<開口部まわり>	開口上部:補助棧 その他:横棧(縦棧)	

桁側・妻側・開口部への設置箇所はそれぞれ下記位置を標準とします。



③寸法

部位	金具施工	釘打ち施工
厚み(A)	断熱材の厚み	
幅 (B)	補助棧: 90mm以上	断熱材の厚みの1.5倍以上 かつ 45mm以上
	横棧: 45mm以上	



※開口部については、後述「その他の注意点」もご参照ください。

また、サッシフィンがあるため適宜胴縁が留め付けられる幅としてください。

④留付ビス

胴縁留付ビスと同じ指定ビスを使用してください。(留付間隔は455(500)mm以下＝間柱間隔)

※ビスについては「P191 3)胴縁」の項目をご参照ください。